

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第5号

ななえ古写真物語 VOL. 5

水面を歩む橋

~大沼公園の八ッ橋~

大正時代（大正7年以降）

石楠花島へ架かる橋

大沼の観光絵葉書から



この絵葉書は、押印されたスタンプに「北海道遊覧記念」や「大正」という文字が読み取れることから、大正時代に購入されたものと考えられます。印刷された写真には、なにやらジグザグとした木道が写っているのがわかります。まるで、水面を歩いているかのような感覚にさせてくれそうなこの木道は「八ッ橋」と呼ばれ、本来は掘立の橋脚に桁を渡し、その上に8枚の厚板を鍵状に組み合わせて架けた橋のことを指し示すのですが、一般には、板の枚数に限らずジグザグに架けた橋の総称として用いられました。

日本庭園を連想させるこの風流な橋は、石楠花（しゃくなげ）島へ渡るために架けられたもので、大正6年12月5日の函館毎日新聞に架設計画が掲載されていることから、少なくともその翌年（大正7年）には完成したのではないかと思います。現在も、ほぼ同じ場所に「八ッ橋」という名前の橋はありますが、下を舟が通れるようにとアーチを描く橋へ姿を変えました。残念ながら、名前こそ同じですが、本来の意味での「八ッ橋」ではなくなったことになりました。

現在、大沼公園にある27本の橋のほとんどが、明治時代から昭和初めまでに架設されました。当然、老朽化すると架けなおされ、少しずつ姿が変わっていったのでしょうか、こういった古写真から往時の様子を伺うことができます。一概に、今と昔を比較してどちらが良いとは言えないのですが、個人的には、一度この「八ッ橋」を歩き水面を間近に感じてみたいなと思わせる程、風流でいて粋な演出だったと思います。

また、対岸の右側に見える休憩場のようなものは藤棚と考えられます。現在も観光客の目を楽しませているこの藤棚は、明治44年に、東宮殿下（後の大正天皇）が大沼を行啓されたのを記念して、旧砂原町の初代郵便局長だった阿部勇吉によって植えられたものといわれています。

昭和33年7月に北海道庁立から国定公園へ昇格してから今年で50年。橋だけではなく環境も著しく変化している大沼の美しさを次の世代にしっかりと伝えたい……。そんな思いが風になり、駆けている気がします。

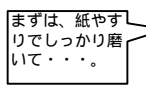
歴史館では昭和時代の大沼公園の写真を集めております。心当たりのある方はご連絡ください。

26日

平成20年度、第1回目のジュニア探検クラブが開催されました。今年は、町内3校の小学生5・6年生、27名が会員になりました。この日は、午前中に企画展示室で開講式が開かれ、会員ひとりひとりに館長から会員証が渡され、その後、当館学芸員の案内で館内を見学、普段は入ることの出来ない収蔵庫にも入り、展示していない多くの収蔵品を目の当たりにしました。午後からは、輪切りにされた樹木を紙やすりで磨いて、名前や絵を描きオリジナルの名札づくりに挑戦しました。会員の皆さん、これから一年よろしくお祈いします。



ドキドキ、緊張です。



まずは、紙やすりでしっかり磨いて・・・。



ドリルであなをあけて、ひもをとおすと名札のできあがり。

6月の予定

1	日	史跡見学会「ななえを歩こう」
2	月	
3	火	
4	水	夜の博物館
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	「ムカシノドウ展」2 close
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	植物観察会募集〆切
14	土	
15	日	横津の植物観察会
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	ジュニア探検クラブ「登山に挑戦」
29	日	ふぁみりーでいみゅーじあむ
30	月	

・定員20名(先着順)
・対象 一般
・詳しくは、歴史館まで。

6月の休館日はありません。

ムカシノドウ展2開催中!

今年度、最初の展示は「ムカシノドウ展」2です。昭和中期に使われた道具を中心に展示していますので、是非、ご来館下さい(S)



28日

この日は、当館が開館10周年になるのを記念して、歴史館友の会の会員が30人ほど集まり、歴史館の裏側に新たに第3野草園をつくってくれました。あまり良い天気ではなかったのですが、皆さんスコップやつるはしを使って、土中に埋まっている大きな石を取り除いたり、栄養のある土を入れるために大きな穴を掘ったりと大忙し・・・。これから少しずつ皆さんの目を楽しませていくことと思います。友の会の皆様ありがとうございます。



第3野草園造園風景



歴史館のウェブページが完成しました。

これまで蓄積されたデータや情報の発信をより充実させるため、この度、歴史館ではウェブページを立ち上げることになりました。

歴史館の行事や展示室の紹介をはじめ、七飯町の歴史や文化財・自然について調べられるような構成になっています。もちろん、この「ピチャリ」も閲覧できますし、町内の地名由来や巨樹・古木を紹介するなど、徐々にコンテンツを増やしていく予定です。是非一度ご覧になってください。



ウェブページのトップ画面

編集後記 ~tawagoto~

今年は、なんとなく花が咲く時期が早い感じがします。桜が色づいてきたなあ・・・と思っていたら、あっという間に満開!! 花見をしなきゃなあ・・・と思っていると、もう葉桜・・・。なので「いやあ、今年は忙しくて花見できなかったよ!」と行動力のなさを言い訳しているこの頃・・・、別の意味で忙しかったりします。さて、ようやく当館のウェブページができました。暇な時にのぞいてみてください。 (やまだひさし)

ピチャリ

第5号
平成20年5月20日 発行
七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町568-6

電話 0138-66-2181

FAX 0138-66-2182